

地域再生計画（港整備交付金）事後評価調査

都道府県名	香川県	事業実施主体	香川県、丸亀市、三豊市、土庄町、小豆島町、多度津町	地域再生計画名	さぬき瀬戸内みなと交流計画
計画期間	平成17年度～平成22年度	評価責任者	香川県土木部港湾課長、香川県農政水産部水産課長、丸亀市都市整備部建設課長、三豊市建設経済部港湾水産課長、土庄町建設課長、土庄町農林水産課長、小豆島町企画振興部建設課長、多度津町建設課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績					
	指標1	航路活用等による来島者数の増加	0%増	H13	-	-	-	5%増	H25	68%増	○	難島航路の発着場所である港湾施設等を整備するとともに、瀬戸内国際芸術祭2013が開催された影響もあり、難島への来島者数が大幅に増加し、目標値を達成できた。
	指標2	ボートパーク整備による放置艇の減少	0隻減	H15	-	-	-	50隻減	H24	260隻減	○	ボートパークの整備により放置艇が大幅に減少し、目標値を達成できた。
	指標3	係留施設利用率の増加	0%増	H15	-	-	-	10%増	H24	1%増	△	係留施設の整備により、係留施設利用率が若干増加したものの、現状では目標値を達成することができなかった。
	指標4	昇降時の安全性確保等のための浮棧橋の整備	10箇所	H16	-	-	-	15箇所	H23	15箇所	○	浮棧橋の整備により、目標値を達成できた。
	指標5	漁港と道路の線形改良が一体となった施設整備による機能向上	0箇所	H16	-	-	-	1箇所	H23	1箇所	○	臨港道路等の整備により、目標値を達成できた。
	指標6	泊地の整備による水深の確保	0港	H16	-	-	-	2港	H23	2港	○	泊地浚渫の実施により、目標値を達成できた。
	指標7	小型船だまりの整備による係留可能施設の増加	0港増	H16	-	-	-	2港増	H23	2港増	○	物揚場等の整備により、目標値を達成できた。
	指標8	香川県地域防災計画に基づく耐震強化岸壁の整備	0箇所	H16	-	-	-	2箇所	H23	2箇所	○	耐震強化岸壁の整備により、目標値を達成できた。
	指標9	高潮浸水被害の防止施設の整備	0漁港	H16	-	-	-	1漁港	H23	1漁港	○	護岸等の整備により、目標値を達成できた。
	指標10	防波堤の整備による港内波高の低減	0港	H16	-	-	-	2港	H23	2港	○	防波堤の整備により、目標値を達成できた。

②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1	設定指標なし									
------------------------------	-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度	最終実績	
特別措置を適用して行う事業	港湾施設整備事業 [東讃エリア]津田港、里浦港、多度津港 [中讃エリア]丸亀港、里浦港、多度津港 [小豆島エリア]土庄港、内海港、馬越港 [西讃エリア]詫間港、観音寺港、仁尾港 [直島エリア]宮浦港	水域施設外郭施設係留施設臨港交通施設港湾環境整備施設	-	水域施設外郭施設係留施設臨港交通施設港湾環境整備施設	本地域再生計画における港湾施設整備に関しては、ほとんどの事業について計画していた整備を実施することができた。土庄港及び馬越港においては整備の一部を新たな地域再生計画に移行し、引き続き整備を推進した。
	漁港施設整備事業 [中讃エリア]小手島漁港、小豆島エリア]王子前漁港、田浦漁港 [西讃エリア]上新田漁港、大浜漁港	水域施設外郭施設係留施設輸送施設	-	水域施設外郭施設係留施設輸送施設	本地域再生計画における漁港施設整備に関しては、全ての事業について計画していた整備を実施することができた。
その他の事業	高松港多目的国際ターミナル整備事業	耐震強化岸壁や緑地の整備等を実施			高松港朝日地区において、耐震機能を有する-12mの大型岸壁を備えた国際物流ターミナル整備事業を推進することにより、物流の効率化による地域の経済、観光の活性化だけでなく、大規模地震時の緊急物資輸送体制及び復興支援拠点の確保が図られる。
	港湾整備事業・海岸事業	港湾改修事業や環境整備事業及び高潮対策事業等を実施			港湾改修事業や環境整備事業及び高潮対策事業等を実施することにより、安全で効率的な港湾活動や地域産業の振興、住民の生活基盤の強化が図られている。
	さぬき瀬戸・にぎわいづくり推進事業	島情報発信事業や離島体験滞在交流促進事業を実施			岡山県との連携により島の情報を掲載したガイドブックの作成・配布などを行うとともに、にぎわい創出につながるイベントやコンベンション、地域密着型スポーツへの支援を行うことにより、交流人口の拡大を図り、継続的に「にぎわいづくり」を推進した。
	アート・ツーリズム推進事業	ツアーの商品化を図るなど情報発信と誘客促進を実施			首都圏や関西圏の旅行会社、メディア関係者を招聘して瀬戸内アートを体感してもらうとともに、旅行商品作成やパンフレット作製などにより瀬戸内アートの認知度向上による観光客の増加に貢献している。
	ブルー・ツーリズム推進事業	漁業地域交流促進施設整備やPR事業等を実施			水産資源を活かした漁業体験や魚介料理の提供、おさかな市など地域水産物の販促・PRイベントの実施及び参加により、都市と漁業地域との交流が促進され、漁業の活性化につながる事が期待される。
	魚っとする瀬戸内香川演出事業	瀬戸内の地魚の魅力の情報発信等を実施			旬の魚をおいしく食べられる取り組みや、県の「さぬきまいもん」サイトなどでの特徴ある養殖魚や地魚の魅力の情報発信により、瀬戸内海の魚の知名度向上に大きく貢献している。
離島医療等支援事業	離島巡回診療や救急輸送費の補助などの支援を実施			瀬戸内海巡回診療船「済生丸」による瀬戸内海巡回事業や離島における救急患者の輸送に対する補助事業により、高齢化が進む離島医療の確保に努めている。	
計画外で独自に実施した事業	該当なし				

④評価方法	事業実施主体である香川県、丸亀市、三豊市、土庄町、小豆島町、多度津町で最終目標値の実現状況に関する評価を行った。
-------	--

⑤事後評価の公表方法	香川県のホームページに掲載
------------	---------------

⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、港整備交付金を活用した港湾施設整備と漁港施設整備を実施し、航路活用等による来島者数の増加や放置艇の減少など、一定の成果を上げることができた。一部港湾整備については、新たな地域再生計画「安全で活力あるみなとづくり計画」を策定することにより、引き続き整備を推進した。
------------	---

⑦今後の方針等	本地域再生計画では円滑に整備が進められ、沿岸部及び島嶼部のにぎわいの創出、安全で安心できる生活基盤の整備、地域産業基盤の整備による島嶼部の活性化を図ることができたものと考えている。今後は適切な施設の維持管理を行い、引き続き安全で安心できる生活基盤を提供していきたい。
---------	---